

参加
無料



脱炭素経営セミナー

2050年カーボンニュートラルの実現に向け環境への意識の高い企業を中心にサプライヤーに対して脱炭素経営への移行を求める傾向が拡がりつつあり、出遅れれば競争力を失いかねません。本セミナーでは県内企業等の皆様を対象として、脱炭素経営の重要性やメリット、省エネの取組を紹介します。

C A R B O N
N E U T R A L

開催日時：12月21日（火）14:00～15:00

開催方法：Webexによるオンライン開催

参加対象：鳥取県内企業、商工団体、自治体

申込方法

裏面の参加申込書によりお申込みください。

申込期日

12月16日（木）

講演①

「脱炭素経営をスタート！」

つやきん

すみ ゆうじ

〈講師〉株式会社艶金 代表取締役社長 墨 勇志 氏

岐阜県大垣市に本社を構える化繊、天然繊維、複合繊維のニットの染色整理加工を専門とする企業。2018年に環境省の中小企業版2℃目標・RE100 の設定支援事業の参加企業に採択され、事業活動の温室効果ガス排出量（スコープ1、2）の把握と中小企業版2℃目標（SBTと同水準の中長期削減目標）の設定を行った。2020年に「再エネ100宣言 RE Action」に参加し、2035年までに自社で使用する電力を100%再エネへ転換すること表明。また、2021年に「中小企業版SBT認定」を取得し、2030年までに2018年比で温室効果ガス排出量（スコープ1、2）を50%削減することを表明。

講演②

「省エネお助け隊の支援内容・支援事例」

たかだ としほる

〈講師〉一般社団法人工エネルギー管理協会 代表理事 高田 敏春 氏

経済産業省資源エネルギー庁 地域プラットフォーム構築事業の省エネお助け隊（※）として中小企業等の省エネのサポートに取り組む。これまでに約400社の企業の省エネの取組を支援。

※地域密着型の省エネ支援団体。中小企業等の省エネ取組に対して現状把握から改善まで細やかなサポートを実施。

取組発表

「脱炭素経営で企業の質を上げる」

くらしげ りょうじ

〈発表者〉有限会社倉繁歯科技工所 取締役 倉繁 竜士 氏

創業60年以上の歴史を持つ倉吉市の歯科技工所。入れ歯や被せ物等の歯科技工物を製作する。2021年8月に「再エネ100宣言 RE Action」に参加し、11月に自社で使用する電力を100%再生可能エネルギーに転換するなど、脱炭素経営に積極的に取り組んでいる。

セミナー終了後に一般社団法人工エネルギー管理協会による「個別省エネ相談会」を開催します。
申込方法は裏面をご覧ください。（参加無料）